

5-12 東海・伊豆地域におけるテレメータによる地下水中のラドン濃度観測結果

The Variation of the Radon Concentration in Groundwater Observed by the Telemetering System in the Eastern Tokai-Izu District, Central Japan (1988) (7)

地質調査所
静岡県

Geological Survey of Japan
Shizuoka Prefectural Government

前報（地質調査所、1988）に引き続き、東海地方東部及び伊豆地域におけるテレメータによる地下水中のラドン濃度観測結果1988年分を報告する。

同地域内の観測井は、富士宮、蒲原、清水、藤枝（志太）、大東、袋井及び姫ノ湯の7ヶ所で、これらの位置を第1図に示す。掛川（倉真）観測井における観測休止は、現在なお続いている。

観測データは2分毎に収集されているが、本報では日平均値の変化を第2図に示した。

各観測井共機器の老朽化が著しく、とくに揚水ポンプを含む給水系の故障が頻発し、欠測の多い記録となっている。

比較的連続性のよい記録の得られた藤枝・姫ノ湯の2観測井では、冬季に極小、夏季に極大を示す年周変化が見られる。大東・袋井の2観測井でも同様な傾向を見ることができる。

藤枝（志太）観測井では、水に伴ってメタンを主成分とする遊離ガスが存在するので、その遊離ガス成分の測定のためにガス自動測定装置を設置したが、そのために観測小屋を建て替えたので6月中旬～7月中旬の間ラドン濃度の観測が中断した。

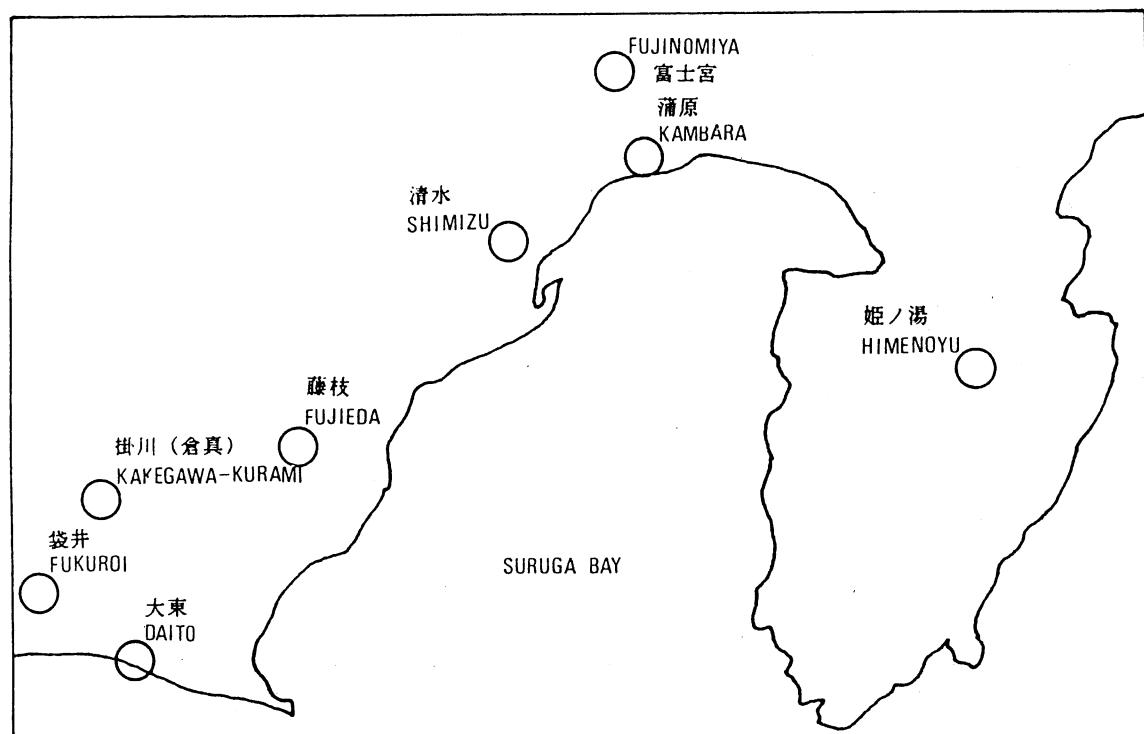
本地域における本年の地震活動は静穏であったためラドン濃度には地震と関連するとみられる変化は現われていない。

（高橋 誠、小鶴桂一、池田喜代治、井野盛夫、安藤直行）

参考文献

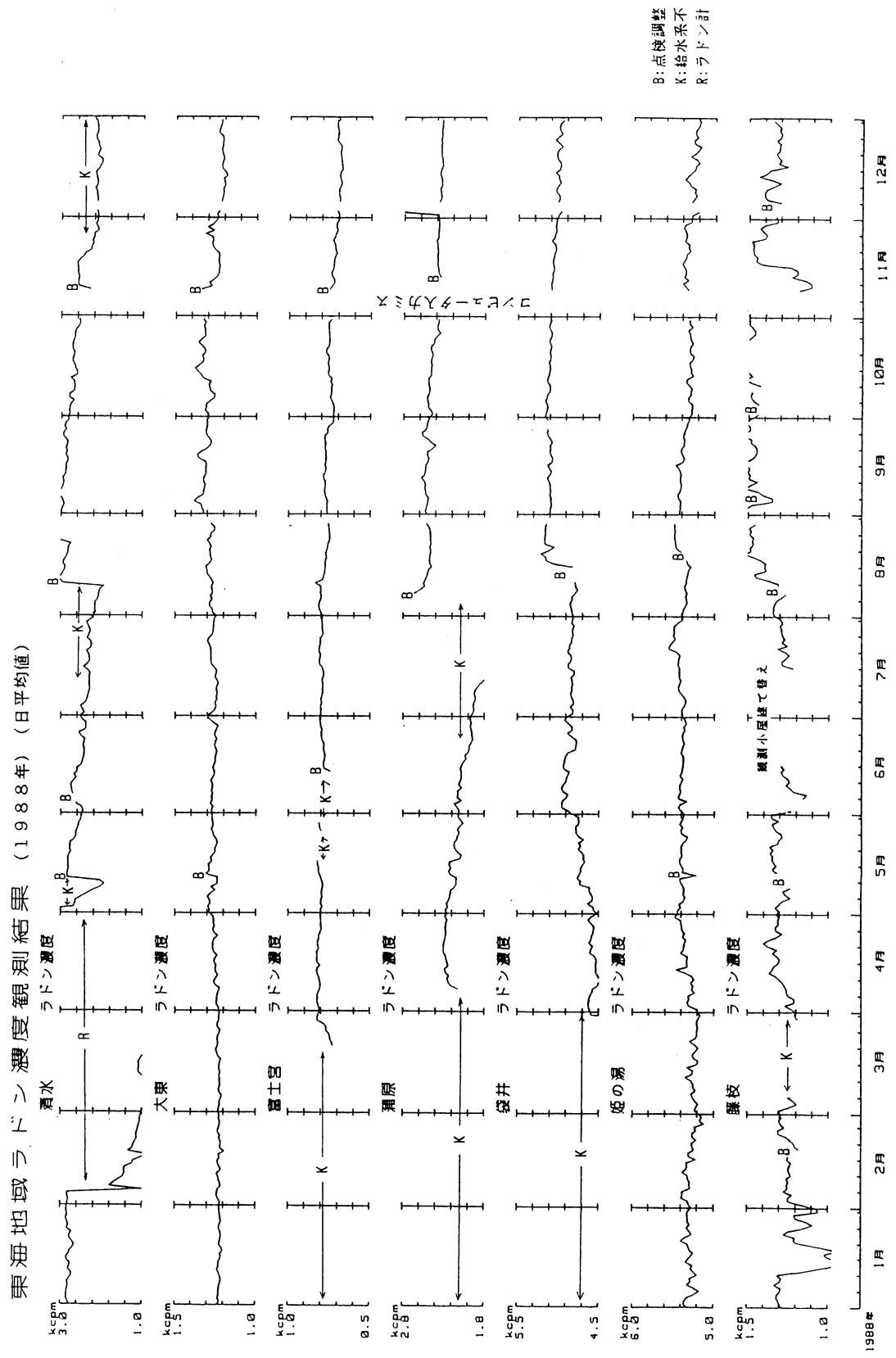
- 1) 地質調査所・静岡県：東海地方東部地域におけるテレメータによる地下水中のラドン濃度観測結果（1978～1982年）(1), 連絡会報, 30 (1983), 271-277.
- 2) 地質調査所・静岡県：東海地方東部地域におけるテレメータによる地下水中のラドン濃度観測結果（1983年）(2), 連絡会報, 32 (1984), 270-272.
- 3) 地質調査所・静岡県：東海・伊豆地域におけるテレメータによる地下水中のラドン濃度観測結果（1984年）(3), 連絡会報, 34 (1985), 312-316.
- 4) 地質調査所・静岡県：東海・伊豆地域におけるテレメータによる地下水中のラドン濃度観測結果（1985年）(4), 連絡会報, 36 (1986), 288-291.
- 5) 地質調査所・静岡県：東海・伊豆地域におけるテレメータによる地下水中のラドン濃度観測結果（1986年）(5), 連絡会報, 38 (1987), 388-390.

- 6) 地質調査所・静岡県：東海・伊豆地域におけるテレメータによる地下水中のラドン濃度観測結果（1987年）(6), 連絡会報, 40 (1988), 314-317.
- 7) 地質調査所：地震予知連絡会観測強化地域部会資料（1988年1月7日）.
- 8) 地質調査所：第82回地震予知連絡会資料（1988年2月15日）.
- 9) 地質調査所：第83回地震予知連絡会資料（1988年5月16日）.
- 10) 地質調査所：第84回地震予知連絡会資料（1988年8月22日）.
- 11) 地質調査所：第85回地震予知連絡会資料（1988年11月21日）.
- 12) 地質調査所：地震予知連絡会観測強化地域部会資料（1989年1月7日）.
- 13) 地質調査所：第86回地震予知連絡会資料（1989年2月20日）.



第1図 東海・伊豆地域のラドン観測井位置

Fig. 1 Locality of the radon monitoring sites in Tokai-Izu district.



第2図 東海・伊豆地域におけるラドン濃度観測結果（1988年）（日平均値）

Fig. 2 Variation of the daily means of radon concentration in groundwater in Tokai-Izu district in 1988.